

第19回がん患者大集会

ピアサポート活動のこれから

参加費
無料

of the patients, by the patients, for the patients
変えよう日本のがん医療、手をつなごう患者と家族たち

- 【開催日時】 2023年 **10月29日(日)** 開場:12時30分 開始:13時 終了:16時30分(予定)
- 【開催場所】 東京医科歯科大学 M&D タワー2階 鈴木章夫記念講堂(東京都文京区湯島 1-5-45)
オンライン Youtube 配信(ハイブリッド開催)
右の QR コードよりご覧ください。<https://youtu.be/VqHbM517YZ4>
- 【参加対象】 がん患者・体験者・家族・医療・福祉関係者・支援者・がん医療に関心のある方
- 【お申込み】 裏面をご覧ください



【オンライン YouTube 配信】

- 開会式 13:00~13:15**
- 第1部:講演**
- 13:15~14:00 講演:「日本におけるピアサポートの現状」
講師:佐々木治一郎先生(北里大学医学部新世紀医療開発センター教授)
- 14:00~14:15 講演:「素晴らしいピアサポーター達と共に歩む」
講師:坂下千瑞子先生(東京医科歯科大学 血液内科 特任助教)
- 14:15~14:30 講演:「ピアサポーターの活動紹介など」
講師:山田陽子氏(NPO 法人がん患者団体支援機構理事 事務局長)
- 14:30~14:45 講演:「AYA がんをきっかけにキャリアチェンジ」
講師:古塚千紗氏(NPO 法人がん患者団体支援機構 ピアサポーター)
- 第2部:シンポジウム:「ピアサポート活動のこれから」15:00~16:20**
コーディネーター: 坂下千瑞子先生
シンポジスト:佐々木治一郎先生、坂下千瑞子先生、山田陽子氏、西巻佳子看護師
- 第3部:アピール文(厚生労働省、日本医師会、患者家族へ提出) 16:30 終了**

- 【主催】 特定非営利活動法人がん患者団体支援機構 ・ 第19回がん患者大集会実行委員会
【共催】 東京医科歯科大学病院



講演者紹介

佐々木治一郎先生 (北里大学医学部新世紀医療開発センター教授)



1991年熊本大学医学部第1内科に入局
1994年4月～熊本大学大学院医学研究科(内科系)学位取得
1998年4月～熊本大学医学部第1内科に勤務(医員)
2000年7月～米国テキサス大学M.D. Anderson Cancer Centerに留学
2003年12月～熊本大学医学部付属病院呼吸器内科

2006年11月～熊本大学医学部付属病院がん診療センター長
2009年5月～熊本大学医学部附属病院外来化学療法室(室長)
2011年4月～北里大学医学部呼吸器内科学准教授
2014年2月～北里大学医学部附属新世紀医療開発センター教授

坂下千瑞子先生 (東京医科歯科大学 血液内科 特任助教)



1992年東京医科歯科大学血液内科入局
2004年大学院卒業後にアメリカに留学
2005年脊椎の骨軟部腫瘍に罹患し、帰国後に腫瘍脊椎骨全摘術を受ける
2006・2007年 再発・再々発時に、重粒子線・化学療法を受ける
2007年対がん活動に従事(がん患者大集会、RFL、ピアサポート活動)
2011年東京医科歯科大学医歯学融合教育支援センターにて医学教育に従事。2012年がん総合相談に携わる者に対する研修プログラム策定委員。2013年東京医科歯科大学血液内科医として対がん活動を精力的に行い現在に至る

2011年東京医科歯科大学医歯学融合教育支援センターにて医学教育に従事。2012年がん総合相談に携わる者に対する研修プログラム策定委員。2013年東京医科歯科大学血液内科医として対がん活動を精力的に行い現在に至る

山田陽子氏 (NPO 法人がん患者団体支援機構理事 事務局長)



2000年に夫が急逝し、翌2001年に乳がんに罹患。患者の立場や体験等を通して、がんと共に生きるライフワークにめぐり合い、2002年には筑波メディカルセンター病院にて乳がん患者会(森の会—筑波メディカル・ピンクリボン会—)を設立。現在、森の会代表、NPO 法人つくばピンクリボンの会理事、茨城県総合がん対策推進会議委員、筑波大学附属病院治験審査委員会委員、霞ヶ浦医療センター倫理審査委員として活動中。又ピアサポーターとして、がん患者やその家族への支援を続けている。

古塚千紗氏 (NPO 法人がん患者団体支援機構ピアサポーター)

38歳で乳がんに罹患。自らのがん体験から医療に興味を持ち、治療でお世話になった病院でボランティア活動始める。その後ピアサポーターも始め、さらに専門的な知識を深めるために社会福祉士の資格を取得。今年から、医療ソーシャルワーカーとして会社員より転身。

西巻佳子氏 (乳がん看護認定看護師)



千葉大学看護学部附属看護実践研究指導センター認定看護師教育課程2006年3月終了。同年、乳がん看護認定看護師資格取得。武蔵野赤十字病院に勤務し、病棟、外来で乳がんをはじめがん看護に取り組み、現在はがん相談支援センターで認定がん専門相談員、両立支援コーディネーターとして活動している。

第19回がん患者大集会 参加申込書

ふりがな		〒	
お名前		ご住所	
電話番号		FAX 番号	
E-mail		連絡欄	(車椅子や介助が必要な場合は記入して下さい)
申込方法	上記の必要事項を記入の上、 -googleフォーム、メール、FAX、郵送 にてお申込み下さい グーグルフォーム： https://forms.gle/iifL7WUreMI3EhE16 メール： canps.tokyo2005@gmail.com FAX：0848-24-2423 郵送：〒722-0022 広島県尾道市栗原町5901-1 浜中皮ふ科クリニック内 がん患者団体支援機構 事務局		



【Googleフォーム】

※頂いた個人情報はこのイベントに関する連絡のみに使わせていただきます。

※会場にはマスコミ及びインターネット中継が入ります。撮影を希望されない方は受付にてお申し出ください。

後援(予定): 厚生労働省、(公社)日本医師会、(公社)日本看護協会、(公社)日本薬剤師会、(一社)日本臨床衛生検査技師会、(一社)日本癌学会、(一社)日本癌治療学会、(一社)日本血液学会、(一社)日本サイコオンコロジー学会、日本製薬工業協会、(公財)日本対がん協会、(一社)日本医療機器産業連合会、日本死の臨床研究会、(一社)共同通信社、NPO 法人日本ホスピス・在宅ケア研究会、(公社)日本臨床腫瘍学会、NPO 法人楽患ねっと、NPO 法人地域チーム医療推進協議会、(公財)正力厚生会、(社福)NHK 厚生文化事業団、(公社)日本臨床細胞学会細胞検査士会、NPO 法人日本緩和医療学会、朝日新聞社、日本経済新聞社、(一社)日本作業療法士協会

【東京事務局】 〒154-0002 東京都世田谷区下馬5丁目28番7号

TEL:03-5787-6411 FAX:03-5787-6420 Mail: canps.tokyo2005@gmail.com

【尾道事務局】 〒722-0022 広島県尾道市栗原町5901-1 浜中皮ふ科クリニック内

TEL:0848-24-2413 FAX:0848-24-2423 Mail: hmkk@do8.enjoy.ne.jp

ホームページ: <http://www.canps.jp>

